



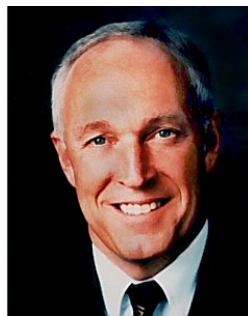
米国食肉輸出連合会

2013年1月30日

報道関係者各位

## 米国食肉輸出連合会 (USMEF) 厚生労働省による牛肉輸入条件の見直しを歓迎

米国食肉輸出連合会 (USMEF、<http://www.americanmeat.jp/>) は、厚生労働省による牛肉輸入条件見直しの決定を受け、フィリップ・セング会長兼 CEO のコメントを発表いたしました。



日本は米国牛肉業界にとって非常に重要なマーケットであり、今回の日本政府の決定について、大変喜ばしく思っております。2月1日から施行される新しい輸入条件により、これまで以上に高品質で豊富な種類の商品を、日本の消費者ならびに業界関係の皆様にお届けできるようになります。これまでアメリカン・ビーフを支えてくださった日本の業界関係者の皆様に改めて感謝を申し上げますとともに、今後のより一層のご愛顧をお願い申し上げます。加えて、この度の合意を実現させた日米の政府関係者の皆様に心から御礼申し上げます。

米国食肉輸出連合会では、2013年のアメリカン・ビーフの対日輸出を、輸出量・額ともに前年実績比145%と予測しています。これは、肉質や味など、アメリカン・ビーフの特長が、これまでも日本の消費者、業界から求められていることに加え、今回の輸入条件の見直しにより、さらに高品質なアメリカン・ビーフを、より幅広くご提供できるようになることが背景にあります。

米国食肉輸出連合会では、引き続き、アメリカン・ビーフ、ポークの消費拡大を目指した取り組みを積極的に実施してまいります。



<この件に関するお問い合わせ先>

米国食肉輸出連合会 担当: 山庄司、土方

TEL: 03-3584-3911 / FAX: 03-3587-0078

This project funded by U.S. producers